

## 石油製品の卸価格改定について

記者各位

当社は、石油製品(ガソリン・灯油・軽油・A重油)の卸価格を下記のとおり改定いたします。

### 記

1. 実施期日:2008年5月1日出荷分より

2. 月次コスト変化および卸価格改定幅

コスト変化: ガソリン・灯油・軽油・A重油2008年4月対比+3. 1円/L

5月卸価格: ガソリン・灯油・軽油・A重油2006年9月対比+21. 0円/L程度

3. 卸価格改定理由

(1)2008年5月の当社コストは、前月に比べて原油価格が上昇したものの、為替レートが円高となったため、2008年4月対比+3. 1円/Lとなりました。

(2)当社は、2006年9月に2005年1月対比コスト変化分である+31. 1円/Lの実行方針を打ち出しておりますが、2006年9月時点での価格転嫁は、2005年1月対比で+26. 2円/Lの値上げ幅に留まり、▲4. 9円/L程度の取り残しが発生しております。その結果、方針どおり取りきれない向け先と取りきれない向け先が発生いたしました。

(3)そこで、この方針どおりに取りきれない向け先への2008年5月1日以降の出荷分については、2006年9月対比のコスト変化分である+16. 1円/Lといたします。

一方、方針どおり取りきれない向け先への出荷分については、コスト変化分+16. 1円/Lに取りきれない分を上乗せすることといたします。

(4)結果として2008年5月の卸価格は、2006年9月対比+21. 0円/L程度(取り残し分の4. 9円/L程度とコスト変化分+16. 1円/Lの合計)となる見込みです。

4. ガソリンの暫定税率復帰時について

暫定税率復帰時には、別紙のとおりに対応となります。

以上

### 【参考】月次コスト変化の推移

(単位:円/L)

	2006年			2007年								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
月次コストの変化※1	▲4.7	▲4.0	▲0.7	+1.0	▲3.1	+1.4	+1.4	+5.0	+2.4	+1.8	+2.1	▲2.6
06/9月比 コスト変化幅累計※2	▲4.7	▲8.7	▲9.4	▲8.4	▲11.5	▲10.1	▲8.7	▲3.7	▲1.3	+0.5	+2.6	±0.0
月次コストの変化※1	+1.6	+4.6	+5.6	▲0.4	+0.1	▲0.3	+1.8	+3.1				
06/9月比 コスト変化幅累計※2	+1.6	+6.2	+11.8	+11.4	+11.5	+11.2	+13.0	+16.1				

※1 月次コストの変化は「前月比」でのコスト変化幅

※2 コスト変化幅の累計は2006年9月を起点とする

 [暫定税率復帰時のガソリンの卸価格について \(54.4KB\)](#)